



第1学期終業式・第2学期始業式の話

以下は、1学期終業式と2学期始業式で子供たちに向けてお話した校長講話の概要です。

1 学期終業式

1学期が始まったときに、「郡山小学校のスローガンである『**明る**いあいさつ・**笑顔**いっぱい・**夢**いっぱい 郡山小』の中で、特に『**笑顔**いっぱい』のために、一人一人が少しずつ我慢したり工夫したりして、お互いに笑顔になれるような『**思いやり**』を大切にしましょう!』というお話をしました。

これまで何度か呼び掛けてきましたが、毎日の学校生活の中では、意地悪をしてしまったり、相手を傷つけることを言ってしまったたりした人もいて、その都度担任の先生から注意を受けたりお互いに話し合ったりして反省している様子を見てきました。少し心配な気持ちでしたが、その後1学期の全校全員分の通信票を見ていたら、たくさんの方が、自分のことだけでなく周りの人にも気を配れる心遣い(思いやり)を持って生活していたことが分かりました。(ここで通信票の所見の中から、思いやりのある行動の例をいくつか匿名で紹介しました。)すばらしいですね。郡山小学校には、そんな子供たちがたくさんいることが改めて分かって安心しました。2学期からも、お互いに思いやりを持って、笑顔いっぱいの郡山小学校を作っていきます。

こんなことをお話している校長が、意地悪だったり思いやりがなかったりしたら嫌ですね。私も、笑顔いっぱいのために、思いやりを持って皆さんと接するように、誰よりも気を付けて頑張ります。

2 学期始業式

2学期が始まりました。まだまだ半年もあって先のことのように、この2学期が終わると、皆さんは進級します。進級とは、一つずつ、上の学年に上がることです。

これからの長い2学期に、一人一人が目標・めあてを持っていることでしょうか。まだ目標を決めていない人もいるかも知れませんが、自分が更に成長するためには、目標を持つことは大切なことです。ぜひ、自分自身で、2学期の目標を考えてみてください。苦手なことを努力したり、得意なことでもっと頑張ったり、お友達ともっと仲良くするための心掛けなど・・・、これまでの自分を見つめながら考えてみましょう。慌てずに、一週間ぐらいよく考えてみるのもいいでしょう。担任の先生や家の人と相談してみてもいいと思います。

それぞれに違った目標を持つでしょうが、今日は、皆さんが目標を決めたり取り組んだりするときの心構えとして参考になればと思います、一人の6年生の姿から私を感じたことをお話しします。

10月2日(土)に、宮城野原にある仙台市陸上競技場で、仙台市の陸上記録会がありました。3年生から6年生までのたくさんの子供たちが参加して、皆、学校で走ったときよりも記録を伸ばして、よく頑張りました。その中でも特に、小学生男子100mで、13秒50というすばらしい記録で優勝した6年生がいます。

私はその6年生が走ったとき、ちょうどゴール付近で応援していて、1位でゴールする様子を見ていました。そのとき、1位だったことだけでなく、すばらしいと感じたことがあります。

彼が走った種目は100mですので、当然、ゴールは100mのところがありました。しかし、彼の走りからは、明らかに、100m地点をゴールとは考えていないことが伝わってきました。彼は1位でゴールした後も、そのさらに先に向かって、勢いよく駆け抜けて行ったのです。

皆さんがそれぞれに持つ2学期の目標は、この2学期ためのものですが、さらに、その先にもつながっていくものであるはず。一人一人が、3月にある今の学年のゴールを目指しながら、次の学年、さらにその先に向かって、立ち止まらずに駆け抜けて行ってほしいと願っています。

..... 切り取り線
※学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと など
2021年10月15日()年()組 児童氏名